

令和2年度 森林環境贈与税の使途公表

事業区分	事業名	事業総額	うち令和2年度の森林環境譲与税(千円)	うち基金取崩額(千円)	うち他の財源(千円)	事業内容	実績	税導入の効果
その他(木材・普及啓発関係)	森林環境教育	517	517	0	0	幼児センターや中央小学校、一般の方を対象とした木育活動の実施。	幼児センター 1回 中央小学校 1回 一般 2回	<p>【ワンフレーズ】</p> <p>税活用により、 ・担い手確保の取組を行った。 ・幼児センターや中央小学校、一般の方を対象とした木育活動を実施し、森林活動の機運醸成を図った。 ・私有林整備に係る支援を行った。</p> <p>【詳細】</p> <p>本町は北海道中川郡の北部に位置し面積549.74km²の地域。面積の大半87%(51,540ha)を森林が占め、森林の有する多面的機能の持続的な発揮に向けて、国や道の森林整備事業予算を中心に整備を進めてきた。本年は、私有林整備として下刈や間伐など173haの支援を行った。</p> <p>残金は引き続き町内民有林の森林整備活性化を図るため下刈や間伐等の森林整備事業に充てるため基金を積み立てる。</p>
基金積立(人材育成等)	北海道林業・木材産業人材育成支援協議会負担金	50	50	0	0	道内の林業関係団体・自治体にて「北海道林業・木材産業人材育成支援協議会」を設立し、就学支援用の基金を開設し、北の森づくり専門学院に入学する生徒に対し地域実習やインターンシップなどに係る移動経費等への支援を行い学生負担の軽減を図る。	事業体数：1 支援対象者：40名	
基金積立(森林整備等)	上川森林認証協議会負担金	160	160	0	0	上川管内の4市16町2村で連携して森林認証(SGEC、COC)を取得し、持続的な森林整備及び木材の利用促進を推進するために設立した「上川森林認証協議会」への負担金を拠出し、協議会が主体となって、森林認証取得や取得に係る勉強会などの取組を実施。	町内のSGEC森林認証取得内容：2,145ha	
私有林整備	中川町民有林管理推進事業	9,008	9,008	0	0	民有林森林所有者が下記の事業を実施した場合、公共補助金算出に係る標準経費の100分の22以内を町単独補助。 1. 下刈り 2. 枝打ち 3. 保育間伐 4. 間伐 5. 更新伐 6. 森林作業道整備	1. 下刈り 113.07ha 2. 枝打ち 12.85ha 3. 保育間伐 41.48ha 4. 間伐 5.60ha 5. 更新伐 0ha 6. 森林作業道整備 0ha	
基金積立(森林整備等)	中川町森林環境譲与税基金	0	0	0	0	次年度以降の中川町民有林管理推進事業に充てるため積立金。		
	計	10,161	10,161					